

園児が収穫体験 遊休農地でジャガイモ掘り

6月16日(月)、日影地内の遊休農地でジャガイモ収穫体験が行われました。遊休農地を解消する取り組みの一環として、町農業委員会が日影地内の農地約500㎡に植え付けたジャガイモ。当日は「はなぞの保育園」と「ひかりの村こども園」の園児34名が参加し、収穫体験を行いました。園児たちは、夢中になってジャガイモを掘り起こし、園に持ち帰りました。収穫したジャガイモは、園の給食に使われたほか、園児がそれぞれ家庭にも持ち帰り、ご家族と一緒に味わうなどしました。



土の感触を楽しみながら、夢中になって収穫する園児たちの様子。

写真説明

番匠まつり、西平八坂祭開催

7月6日(日)に「番匠まつり」、7月19日(土)に「西平八坂祭」が行われました。厳しい暑さの中でも多くの方たちが威勢の良い掛け声とともに力強く神輿を担ぎました。両祭りでは、大勢の子供たちも元気いっぱいに参加し、伝統的な神輿の練り歩きを盛り上げました。沿道には多くの見物客が集まり、熱気と活気にあふれた祭りの雰囲気が地域全体を包み込みました。



1 番匠まつり 2 西平八坂祭での神輿練り歩きの様子。

写真説明

「第75回全国植樹祭」に出演しました ～ときがわ緑の少年団が代表者記念植樹に出演～

5月25日(日)、国土緑化運動の中心的な行事である全国植樹祭が66年ぶりに埼玉県(秩父ミューズパーク)で開催されました。全国植樹祭は、天皇陛下御臨席のもと、県内外から多くの緑化関係者が参加し、陛下によるお手植えや出席者による記念植樹などを通じて、森林やみどりに対する国民的理解を深めることを目的として行われるものです。当町からは、ときがわ緑の少年団が「代表者記念植樹」における介添えを担当し、堂々とその役割を果たしました。参加した団員たちは、緊張の中にも達成感をにじませながら、未来へつなぐ「みどりの架け橋」の一員として、この貴重な経験をしっかり胸に刻んでいる様子でした。この経験を踏まえ、町としても、引き続き緑化活動や環境教育の推進に取り組んでまいります。



介添えを担当した、ときがわ緑の少年団の皆さん。

写真説明

社会を明るくする運動伝達式が行われました！

7月3日(木)、第75回社会を明るくする運動伝達式が活き生き活動センターで行われました。この運動はすべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。本伝達式では、石破茂内閣総理大臣からのメッセージが、小川地区保護司会ときがわ支部長の水谷幸太郎さんから渡邊町長へ伝達されました。



伝達式に参加した保護司、更生保護女性会の皆さん。

写真説明